

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	大牟田市役所		代表者名	大牟田市長 関 好孝	
担当者部署	企画総務部		連絡先電話番号	0944-41-2511	
担当者役職	主査	担当者氏名	前原 早紀	連絡先E-mail	*****
住所	836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	牛島 清豪	
評価	大変よい	
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	2日目は本市において初めてのオープンデータ研修（一般職員向け）を開催した。座学とワークショップを通し、オープンデータについて自分事として考える良い機会になった。また、ワークショップにおいては、課題解決のために必要なデータについて、各職員の経験を基に積極的に意見交換しており、非常に有意義な研修となった。牛島氏の説明が自治体の事例やご自身の経験を踏まえたお話でわかりやすい内容であり、アドバイスも的確で参考になったと、参加者からも好評だった。	
アドバイザーへの要望事項	特にありません。	

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	2023年12月18日	講演(実地)	有	2023年8月21日	862
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年12月25日	講演（実地）	9時00分	12時10分	10
			活動時間（分）	180	
3-2. 派遣場所	会場名	大牟田市役所		最寄駅	大牟田駅
	所在地	福岡県大牟田市有明町2丁目3番地		最寄駅からの交通手段	徒歩

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	<a href="https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/">https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/</a>
------	---------------------------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	18人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	職員にオープンデータの意義や推進する必要性があるのか等の基本的な知識が根付いていないこと、また庁内外における利活用方法について自ら考え行動することができる職員の育成が課題となっている。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	・全体：オープンデータを利活用することで、業務効率化や市民サービスの向上が図られることを認識する ・一般職：自身が携わる業務に関するデータの棚卸しを実施し、政策立案や地域の課題解決等にオープンデータを積極的に利用できるようになる ・管理職：職員のデータ利活用及びDX推進のマインドを醸成する	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	今回は一般職員向け研修（1回目）を開催した。 ・座学：オープンデータの基本的な知識や意義、デジタル庁の取り組み、自治体のオープンデータの活用事例等を学んだ ・ワークショップ：班毎にテーマを決め、目標に対する課題設定、仮説検証、課題解決のためのアイデア（サービス）を提案するもの。データを利用した企画立案の考え方について学んだ	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オープンデータの定義や意義等の基本的な知識を学んだ</li> <li>・データを活用することにより、市民サービスの質の向上と職員自らの業務効率に繋がることを理解することができた</li> <li>・RESAS等のシステムを利用することで、経験や勘だけでないデータに基づく客観性のある企画立案が可能となることを認識できた</li> <li>・他自治体の活用事例について知ることで、自身が携わっている業務の中にオープンデータがないか考える機会になった</li> </ul>	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特にありません。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別紙参照ください。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	オープンデータの普及促進に取り組むことで、業務効率化や市民サービス向上が図られることを認識し、職員自らがオープンデータを積極的に活用することが目標。	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

